

事業番号	05 09 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	介護人材確保対策事業	部局	健康福祉部	課・室	介護支援課
		実施期間	H5 ~	E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	健康寿命、就業率				
総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実 5-2 女性が輝く社会づくり				

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 介護分野の人材不足の解消を図るため、新卒者・求職者をはじめとする多様な人材の入職と職場定着を促進するとともに、介護従事者に対して介護に関する知識・技術の普及を進め、質の高いサービスの提供を目指す。	
	【これまでの取組】 入職促進・資質向上・職場定着等を目指した介護人材確保対策、認知症介護に関する研修など	
令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	課 題	今後の方向性
	介護サービスを必要とする高齢者が増加する中、介護人材の確保は必要不可欠な施策である。少子化により労働力人口が減少し、多くの産業で人手不足となっている現状から、ますます人材確保が困難になることが予想される。	地域医療介護総合確保基金等多様な財源を活用し、質・量の両面から、介護人材の確保に資する事業を多角的に実施する。

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	✓ 参入促進 ○他分野からの参入支援、新規人材の確保 ・求職者の希望や適正に合った施設への派遣就労によるマッチングと資格取得を併せて支援 ・介護職を目指す福祉系高校生に対する学費や、他業種の従事者等が公的職業訓練等を修了し介護職場で就労する場合の就職支援金の貸付けにより、介護分野への参入を支援 ・若者や移住者等の求職者獲得等のため、オンライン版福祉の職場説明会を実施 ・外国人介護人材の受入促進のため、日本語学習や介護の技術習得を支援
	✓ 資質向上 ○資格取得の支援 ・介護職員初任者研修や実務者研修の受講費用を助成し、資格取得・資質向上を支援
	✓ 定着支援（離職防止） ○タスク・シフティング、働き方改革の推進 ・多様な人材を介護助手等として活用したサービス提供モデルや多職種連携によるチームケアを推進 ・事業所の生産性向上・職員の負担軽減を図り、イメージアップにつなげるため、介護ロボット・ICTの導入を促進

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)						
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	R1年度	R2年度	R3年度				
事業コスト	1	中高生等のための出前講座受講者数	2,274人	3,559人	↑	2,820人	↓	3,000人	前年度繰越	0	0	
	2	認知症介護従事者研修修了者数	687人	653人	↓	390人	↓	825人	当初予算	282,888	284,538	要求 1,475,514 予算案 322,831
	3								補正予算	0	41,527	
	4								合計(A)	282,888	326,065	要求 1,475,514 予算案 322,831
	5								うち一般財源	31,294	22,086	要求 46,329 予算案 21,864
								決算額(B)	253,781			
								職員数(人)	4.00	3.00	3.00	
成果指標設定理由	①県民に対する介護業務の魅力伝える機会の確保を示す指標として設定（第8期長野県高齢者プラン目標予定） ②介護職員の資質の向上を示す指標として設定（第8期長野県高齢者プラン目標予定）											

予算要求からの主な変更点	介護福祉士修学資金等貸付事業について、国の補正予算を活用し、一部2月補正予算に前倒し実施することにより、事業費を減額
--------------	--